

製品と安全の手引き

VR-2

Varjo VR-2 ヘッドセットをご使用になる前に、クイックガイドと本「製品および安全の手引き」をお読みください。ヘッドセットに付属するセットアップ、操作、およびメンテナンスの手引きに従ってください。手引きに従わない場合、怪我や物的損害、ヘッドセットの破損が生じたり、保証が無効になることがあります。製品の詳細、本手引きの最新バージョン、およびヘッドセットに適用されるその他のポリシーについては、varjo.com/supportをご覧ください。

矛盾点などが生じた場合は、本書の英語版が適用されます。翻訳をご参考のために提供されています。

使用目的

ヘッドセットは、屋内で大人が使用するために作られています。ヘッドセットは、お子様向けに作られたものではありません。使用目的と異なる形でヘッドセットを使用した場合、ヘッドセットに不具合が生じることがあります。

VR-2シリアル番号は、フェイスマスクの下にあるラベルに記載されています。VR-2クイックガイドの指し示に従い、フェイスマスクを取り除くことができます。

リスクが高い使用

Varjo Softwareおよび製品は、航空、産業、商業、軍事、医療装置またはシステムを含む装置やシステム向けにデザイン、エンジニアリング、認証されたものではありません。そのため、そのような目的でご使用になった場合やソフトウェアや製品の不具合が発生した場合、人間や動物の死亡事故や深刻な怪我を引き起こしたり、物的または環境破壊につながる場合があります（「リスクが高い使用」）。

Varjoは、リスクが高い使用とされるような形でソフトウェアや製品を使用しないよう、強く推奨しています。

リスクが高い使用とされるような形でソフトウェアや製品をご使用になる場合、ご自身のリスクでご使用ください。その場合、その責任がご自身にあることに同意し、そのような使用により生じるリスクや損害を最低限に抑えるために必要となる適切な注意すべてを払ってください。

健康と安全に関する警告

怪我や不快感、物的損害を最低限に抑えるために、ヘッドセットをご使用になる場合は必ず、事前に下記の警告をよくお読みください。



ヘッドセットをご使用になる前に

快適なVR体験をお楽しみいただくには、動きとバランス感覚が必要となります。病気や疲労時、睡眠不足時、飲酒・投薬後、二日酔い時、ストレスや懸念がある場合、風邪やインフルエンザの罹患時、片頭痛や頭痛時また体調不良時にはヘッドセットをご使用にならないでください。症状が悪化することがあります。

視界や身体の動きに影響を与えるような状態にある場合、ヘッドセットをご使用になる前に医師に相談してください。また、妊娠中や高齢者、心臓やその他健康状態に深刻な問題がある場合、発作、片頭痛、精神的な問題がある場合もまた、医師にご相談ください。



安全な環境

ヘッドセットは安全な環境でのみご使用ください。VRでは実世界の障害物に気付かないことがあります。

- ヘッドセットのご使用前およびご使用中は、周囲の環境にご注意ください。
- 歩行時、自転車や自動車の運転時といった注意が必要となる状態でヘッドセットを使用することは絶対におやめください。車両内でヘッドセットは使用しないでください。
- ヘッドセットのご使用中は、近くにいる人々に気付かないことがあります。
- ヘッドセットをご使用になる前に、邪魔になる障害物や危険物、人物、家具、その他のアイテムを取り除いてください。
- 壁や階段、バルコニー、窓、ドア、低い天井箇所、シーリングファン、照明、壊れやすいアイテム、オープンフレーム、熱源、その他衝突する危険があるものの近くでヘッドセットを使用しないでください。
- ケーブルや電源コードを踏んだり足をひっかけたり、抜いたりしないようご注意ください。ケーブルやコード引っ張ったり、結び目を作ったり、曲げないでください。
- ヘッドセットご使用中は鋭利なものや危険なものを取り扱わないでください。



発作

一部の人々には、たとえ以前に経験がない場合でも、点滅する光やパターン、アイトラッカーの赤外線源により深刻な目眩や気絶、てんかん発作、失神

が生じることがあります。これらの症状が生じたら、ヘッドセットのご使用を中断し、医師に相談してください。以前、これらの症状を経験したことがある場合、ヘッドセットをご使用になる前に、医師に相談してください。発作を避けるために、疲労時にはヘッドセットを使用しないでください。



不快感

VRの使用時には一部の人には、ドライアイ、目の疲れ、目または筋肉のけいれん、意図しない動き、視野の変化、目のかすみまたは物が2つに見えたり、その他の異常や目眩、光を原因とする頭痛、方向感覚の喪失、不快感、頭または目の痛み、頭痛、バランス感覚の喪失、目と手の連動の喪失、過剰発汗、唾液の増加、吐き気、疲労感、認知喪失、発作またはその他の乗り物酔いの症状が生じることがあります。

VRの使用し始めは、最初のセッションを短くし、定期的に休憩をとってください。不快に感じたら、ヘッドセットの使用を中断し、症状が治まってからのみ続行してください。これらの症状が完全に収まるまで、運転をしたり、機械の操作を行ったり、その他視野や身体能力を求められる活動を行わないでください。



過剰な使用

ヘッドセットをご使用になる場合は、定期的に休憩をとってください。長時間ご使用になると、手と目の連動やバランスに影響が生じたり、その他のネガティブな影響が生じることがあります。



繰り返されるストレスによる怪我

快適な姿勢でヘッドセットを使用してください。ヘッドセットを握る際や、ボタンを押す際に余分な力を加えないでください。ヒリヒリ感、しびれ、炎症、コリ、ズキズキした痛みまたはその他の不快感を感じた場合は、ヘッドセットの使用を中止し、これらの症状が完全に収まるまでお待ちください。これらの症状を感じた場合は、医師に相談してください。



医療機器への干渉

ヘッドセットはラジオ波を発生させることがあります。付近にある心臓ペースメーカーや補聴器、細動除去器といった電子機器の動作に影響を与えることがあります。ペースメーカーやその他のインプラント型医療機器をご使用になっている場合、まず医師や医療機器の製造者に相談してからヘッドセットを使用してください。ヘッドセットと医療機器は、安全な距離を保ってください。また、医療機器に干渉が生じた場合、ヘッドセットの使用を中止してください。



聴力の喪失

大きな音量でご使用になると、聴力に影響が生じることがあります。ヘッドセットと互換性のあるヘッドフォンをご使用になる際は、音量を低にし、徐々に高くしてください。音量を高くし過ぎないようにご注意ください。



感電

ヘッドセットや電源装置を分解したり、開いたり、修理・改造しようとししないでください。感電やその他の深刻なダメージの原因となったり、ヘッド

セットや電源装置の原因となることがあります。プラグイン可能な装置については、簡単にアクセスできるように、ソケットは装置の近くに設置してください。

ヘッドセットには、電源装置(Salcomp S51A00, INPUT 100-240V~, 50-60Hz, 1.3A, 出力5V/3A, 9V/3A, 15V/3A, 20V/3A)と同梱されているリンクボックス(LB-1)のみをご使用ください。その他の電源装置を使用することは危険です。



機器の破損または故障

パーツが故障または破損した場合や、同梱のケーブルが破損し、ワイヤーがむき出しになったヘッドセットはご使用にならないでください。ご自身でヘッドセットを修理しないでください。修理は、認証サービス施設またはVarjoだけが行うことができます。



汚染・感染について

汚染や感染を広げないために、目、肌、頭皮など、病原菌等に感染した人物とヘッドセットを共有しないでください。



皮膚炎

皮膚が腫れたり、かゆみやその他の刺激が生じた場合は、ヘッドセットのご使用を中止してください。症状が継続する場合は、医師に相談してください。

安全について

怪我やヘッドセットへのダメージを防ぐために、ヘッドセットをご使用になる前にこの安全に関する情報をよくお読みください。

安全で快適な使用方法

初めてヘッドセットを使用する際、ヘッドセットの正しい装着位置に関する指示に従ってください。ヘッドストラップを開いてヘッドセットを緩め、その後調節ホイールを回します。ヘッドセットを装着し、調節ホイールを回してヘッドセットを締め、その後ヘッドストラップを締めます。頭に痛みや圧迫感を感じた場合は、位置が正しくありません。また、フェイスマスクの着用感は快適でなければなりません。

ヘッドセットを使用する場合、ヘッドセットは瞳孔の距離を基にレンズを自動調節します。これはデフォルト設定です。設定をオンしておくことをお勧めします。アイゴーグル、赤外線感度またはその他の視野を妨げる条件等により自動調節が動作しない場合、設定をオフにしてください。自動調節をオフにすると、不快に感じる場合があります。

ヘッドセットのご使用中は、腕を伸ばせるよう、周辺に十分なスペースがあることを確認してください。

ヘッドセット本体またはヘッドバンドを持って、ヘッドセットを持ち上げてください。フェイスマスクやケーブルを持って、ヘッドセットを持ち上げないでください。

最適な性能を楽しむために、ヘッドセットをご使用になる場所にある反射物体を全て覆ってください。

お手入れとメンテナンス

注意して機器を扱い、清潔で埃のない場所に保管してください。

使用場所

ヘッドセットは適切な通気がなされている場所でのみ使用してください。

- ヘッドセットを覆わないでください。
- ヘッドセットの上にある通気孔をヘッドストラップやその他のアイテムで覆わないでください。
- レンズに傷をつけるようなアイテムの近くにヘッドセットを置かないでください。
- ヘッドセットを火や煙を発生させる製品にさらさないでください。
- ヘッドセットを熱源や高熱エリアや高温になる場所に置かないでください。
- ヘッドセットを水や液体の近くで使用しないでください。温度が大幅に変化した場合、ヘッドセットは使用しないでください。ヘッドセットを異なる温度や湿度環境間で移動させた場合、ヘッドセットに結露が生じることがあります。ヘッドセットをご使用になる前に、湿気がなくなるまでお待ちください。

注：ヘッドセットを低温環境から温かい環境に移した場合や、その逆を行った場合、電源を入れる前にヘッドセットを室温に慣らしてください。

日光および外部の光源

直射日光や強い紫外線が当たる場所にヘッドセットを置かないでください。直射日光にヘッドセットをさらすと、光学装置とディスプレイを破損させる恐れがあります。

レーザーを当てたり、レンズを通じて外部の光源を見ないでください。



破損

ヘッドセットを落としたり、投げたり、曲げないでください。ヘッドセットを落とし、破損した恐れがある場合、varjo.com/support でメンテナンスに関する指示を確認してください。



サービスを必要とする破損

ヘッドセットのサービスについては、有資格の人物のみに依頼できます。次の場合は、認証サービス施設にお問い合わせください。

- ヘッドセットが濡れた場合。
- ヘッドセットが衝撃を受けた場合や破損した場合。
- ヘッドセットがオーバーヒートした場合。
- 操作手引きに従っても、ヘッドセットが正常に作動しない場合。

クリーニング

クリーニングを行う前に、ヘッドセットの電源を切ってください。

ヘッドセットは摩擦防止抗菌シートでクリーニングしてください。石鹼や有害な化学薬品、洗剤、液体クレンザー、スプレーなどは使用しないでください。ヘッドセットのクリーニングには絶対に水を使わないでください。

乾いた光学レンズ用マイクロファイバー布でヘッドセットのレンズをそっとクリーニングしてください。液体や化学薬品クレンザーでレンズをクリーニングしないでください。

フェイスマスクのクッションは、湿らせた布を使ってクリーニングしてください。まず清潔で滑らかな布を水

(最大40°C/104°F) で濡らし、クリーニングしたい場所をそっと拭きます。室温で空気乾燥させます。乾燥機やアイロンを使わないでください。また、クッションを直射日光に当てないでください。擦ったり、ひねったり、クッションをブリーチしたりしないでください。



子ども

お子様の手の届く場所にヘッドセットを置いたり、それを使用させたり遊ばせないでください。怪我をしたり、ヘッドセットを破損させる恐れがあります。

機器の温度

長時間使用すると、ヘッドセットが熱を持つことがあります。これはよくあることです。ヘッドセットの温度が高すぎる場合、機能が適切でない可能性があります。varjo.com/supportで、最寄りの認証サービス施設をご確認ください。

付属品

認証されていない、または互換性のない付属品やソフトウェアと共にヘッドセットを使用しないでください。認証されていない付属品やソフトウェアを使用すると、性能面で問題が生じたり、怪我や破損の原因となることがあります。互換性のある付属品やソフトウェアについては、varjo.com/supportをご確認ください。

作動・保管温度

10°C ~ 27°C (50° ~ 80°F) でヘッドセットをご使用ください。販売時の箱に入れて、0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F) の場所でヘッドセットを保管し、意図しない破損や曝露を最低限に抑えてください。

ラジオ周波数

コンポーネント	レーティング	周波数	ピーク出力
ヘッドセット	5V, 2A	2.402 - 2.48 GHz	0.58 mW

リサイクリング

2003年2月13日に施行された欧州WEEE指令 2012/19/EUは、製品寿命が終了した電気機器の処理を大きく変えました。地域の法規制を確認し、電化製品を適切に廃棄してください。



ヘッドセットやバッテリー、ドキュメント、パッケージには×印がついたゴミ箱のシンボルが記載されていますが、これは全ての電気・電子機器、バッテリー、使用済みの梱包材を分別収集して廃棄しなければならないことを示しています。これらの製品を未分別の廃棄物として廃棄せず、リサイクリングしてください。最寄りのリサイクリング場に関する情報は、現地の廃棄物管轄組織にお問い合わせください。

CE EU通知

本機器は欧州委員会が発行した指令2014/53/EU準拠しています。準拠に関する宣言の全文は、varjo.com/complianceをご覧ください。

FC FCC ステートメント

ヘッドセットのFCC IDは2AR0D-001です。本機器はFCC規則の第15部に準拠します。機器は次の2つの条件に従う必要があります。(1) 本機器が有害な干渉を生じさせない (2) 本機器は望まない作動の原

因となる干渉を含む干渉を受信しなければならない。

注：本機器はテストされ、FCC規則第15に従いクラスBデジタル装置の限度に準拠することが判明しています。これらの限度は、居住施設で有害な干渉を適切に保護するために設けられています。本装置は、ラジオ周波エネルギーを発生・使用できません。指示に従い設置・使用されない場合、ラジオ通信に有害な干渉を引き起こすことがあります。しかしながら、特定の環境では干渉を引き起こされない保証はありません。本機器をオン・オフにした時に、ラジオやテレビの電波受信に有害な干渉が生じる場合、ユーザーは次の手段を使って、干渉を修正する必要があります。

- 受信アンテナの方向や場所を変える。
- 装置と受信装置をさらに離す。
- 受信装置が接続されている回路の出力とは異なる出力に装置を接続する。
- ディーラーまたは経験豊富なラジオ/テレビ技術者にサポートを依頼する。

注：準拠担当責任者が明確に承認していない変更または改造を行った場合、機器を使用する権限が無効になることがあります。



カリフォルニア州プロポジション65

警告：ガン -

www.P65Warnings.ca.gov

カナダ規格適合声明

本機器は、カナダ規格適合ライセンス除外RSS基準に準拠しています。機器は次の2つの条件に従う必要が

あります。(1) 本機器が有害な干渉を生じさせない、
(2) 本機器は望まない作動の原因となる干渉を含む干渉を受信しなければならない。

これはカナダ ICES-003に準拠するクラスBデジタル機器です。

FCCおよびカナダ規格適合放射線曝露宣言

本機器は、FCCおよび管理されていない環境に関して設定されたカナダ放射線曝露限度に準拠しています。本トランスミッターは、その他のアンテナやトランスミッターと同じ場所に設置したり、一緒に操作してはなりません。

RoHS準拠

本ヘッドセットは、2011年6月8日付の電気・電子機器に使用される特定の危険物質の使用(RoHS)に関する欧州議会および欧州理事会指令2011/65/EUおよびその改正に準拠しています。

日本における市場承認 (MIC認証)



R 006-000769

著作権およびその他の通知事項

© Varjo Technologies Oy.

本書のコンテンツは、作成時時点のものですVarjo Technologies Oy (「Varjo」)は、本ガイドを変更・修正し、正確かつ完全なものに保つ権利を有します。定

期的に[varjo.com/support](https://www.varjo.com/support)をご覧ください。最新版をご確認ください。

本ガイドは著作権に関する国際法により保護されています。本ガイドのいかなる部分も、Varjoの事前書面許可がない限り、形式や手段に関わらず、電子的または機械的な形で複製、配布、翻訳または送信することはできません。これにはコピー、録音または情報保管・復元システムでの保存が含まれます。

事業に関する保証の限度

Varjoの製品およびその付属品は、事業における使用を目的としており、一般消費者に販売することを目的としていません。この事業に関する保証の限度(「限定保証」)は、お客様の「カスタマーサクセスライセンス」に登録されているVarjo製品に適用されます。この限定保証は、お客様に法的な権利を付与するものではありません。お客様はまた、州や国によって異なるその他の法的権利を有します。

1. 定義

次の定義が本限定保証には適用されます。

- 「Varjo製品」とは、Varjoバーチャルリアリティヘッドセットと、正規販売店またはVarjo(「正規販売店」)から最初に製品を購入した際に入っていた付属品を指します。
- 「Varjo付属品」とは、正規の小売業者またはVarjo(「正規販売店」)によって別売りされている付属品を指します。
- 「お客様」とは、正規小売業者から Varjo 製品を購入した当初のビジネス ユーザーを指します。

- 「保証期間」は、正規販売店からVarjo製品を購入した日から12ヶ月です。
- 「通常の使用条件」とは、ユーザーマニュアルに従った通常のビジネス使用を意味します。
- 「ユーザーマニュアル」とは、同梱またはVarjoがオンラインで公開する使用に関する指示や安全ガイドンス、その他のドキュメンテーションを意味します。

2. 保証範囲

Varjoは保証期間中、お客様に対してのみ、Varjo製品やVarjo付属品が通常の使用条件下でVarjoの技術仕様に従い、適切に機能することを保証します。限定保証は、お客様の「カスタマーサクセスライセンス」に登録されているVarjo製品に適用されます。本限定保証は、Varjo製品またはVarjo付属品の使用に必要となり、Varjo製品またはVarjo付属品の最初の購入時に同梱されていないソフトウェアやその他の製品には適用されません。そのような製品には、Varjo製品またはVarjo付属品と併用する目的であったり、その旨記載があった場合でも、それ自体の使用またはその他の条件が適用されます。

本限定保証は、お客様が新しいVarjo製品またはVarjo付属品を正規小売店から購入した場合およびVarjo製品またはVarjo付属品が本来の密封梱包状態で販売された場合にのみ有効となります。法規制で制限が禁止されている場合を除き、本限定保証を第三者に譲渡または移譲することはできません。

保証期間中にVarjo製品およびVarjo付属品を返品し、本限定保証の条件を満たす場合、Varjoまたはそのサ

ービスパートナーは、独自の裁量により、それを修理または交換します。修理または交換には、法律で禁止されている場合を除き、同等の機能を有する改修済みのVarjo製品やVarjo付属品、および/または改修済パーツが含まれる場合があります。Varjo 製品または Varjo 付属品を交換する場合、Varjo は同じモデルまたはそれらが無い場合は、元のモデルに最も近いモデルと交換することができます。Varjo またはそのサービスパートナーは、自身の費用で、お客様に修理または交換された Varjo 製品または Varjo 付属品を返送します。お客様がVarjoに送付し、Varjoが交換を行ったVarjo製品またはVarjo付属品は、Varjoの所有物となります。VarjoがVarjo製品またはVarjo付属品を修理・交換する場合、修理または交換されたVarjo製品またはVarjo付属品は、本来の保証期間の残存期間または修理または交換日から3ヶ月有効となります。上記の期間はどちらか長い方が適用されます。

Varjo製品またはVarjo付属品の修理または交換は、お客様が単独かつ独占的な責任を有し、Varjo製品またはVarjo付属品の不具合に関する苦情や損失については、Varjoが単独で義務を有します。当社は単独の裁量により、記載されている手段のいずれも欠陥または誤作動を修正するのに適切ではないと判断した場合、お客様が製品または付属品を購入するために支払った価格を返金することがあります。

この限定保証は、Varjo 製品および Varjo 付属品に関して Varjo が提供する最終的かつ完全かつ独占的な保証であり、他の個人または法人（正規販売店を含む）にはVarjoに代わりその他の保証または代理を行う権限

はありません。この限定保証で提供されるエクスプレス限定保証を除き、Varjoは商品性の暗示的保証や特定の目的への適合性を含む、その他の明示・暗示的な保証を放棄します。本限定保証に別段の定めがある場合を除き、すべてのVarjo製品およびVarjo付属品は「現状の通り」および「すべての不具合が存在する」ものとして提供されます。暗示的保証を放棄できない場合、その保証期間は保証期間に限定されます。お客様に適用される法律で、暗示的保証期間に制限が設けられない場合、この限定事項は適用されないことがあります。

Varjo 製品または Varjo 付属品の本来の購入者でない場合、この限定保証は適用されません。保証期間が終了した場合、Varjo 製品またはVarjo付属品が本限定保証の条件を満たさない場合、または第 5 条に従いお客様が保証請求を行わない場合、本限定保証は適用されません。本限定保証が適用されない場合、Varjo はお客様に対して保証期間外のサービスを有料で提供する場合があります。お客様は Varjo 製品または Varjo付属品の修理または交換に関する費用を負担しなければならないことがあります。

3. サービスの依頼方法

Varjo 製品または Varjo付属品に問題が発生した場合は、[varjo.com/support](https://www.varjo.com/support)をご覧ください。役に立つサービスや連絡先を入手し、申立フォームを送信し、保証サービスを受けてください。お客様がVarjo製品またはVarjo付属品をサービスのために送付する必要がある場合は、その方法をご説明いたします。お客様はVarjo製品またはVarjo付属品の配送費用を支払う必要

があります。Varjo 製品または Varjo 付属品が当社に到着したら、当社は本限定保証の対象となる欠陥または不具合がないか判断します。本限定保証の対象となる欠陥または不具合が見つかった場合は、Varjo 製品または Varjo 付属費を修理または交換し、通常の使用下においてVarjo の技術仕様に準拠するVarjo 製品またはVarjo付属品をお客様に提供します。また、当社は修理済みのVarjo製品またはVarjo付属品、または交換用のVarjo製品またはVarjo付属品(もしある場合)を当社の費用でお客様に送付します。当社は当初のVarjo製品またはVarjo付属品を返却しないことがあります。お客様が有効な購入証明書を添付せずに元払いでVarjo製品またはVarjo付属品を当社に送付した場合、当社はおお客様のコストでそれらをお客様に返送します。元払いでない場合、Varjo製品またはVarjo付属品を30日間保管し、お客様がお引き取りにならない場合は廃棄します。

4. 保証対象外

以下の場合、本限定保証は対象外となり、Varjo は (i) 中古または再販された Varjo 製品またはVarjo付属品、(ii) 正規小売店以外で購入されたVarjo製品またはVarjo付属品、(iii) ソフトウェア (Varjo 製品またはVarjo 付属品のソフトウェアやVarjoが提供するPCソフトウェアを含む)について責任を有しません。

さらに、以下の場合、本限定保証は対象外となり、次に起因するVarjoはVarjo製品またはVarjo付属品の破損、それらに関する責任は有しません。(i) 事故(例えば、偶発的な物理的衝撃、液体、食品またはその他の汚染物質への暴露)または盗難、(ii) 通常の使用条件に

従わない使用やその他の誤用(無視、乱用、改造を含む)、(iii) Varjoが販売またはライセンス付与していない不適切な製品との使用、(iv) 不十分な換気での使用、(v) 子どもによる使用、(vi) 当社のセキュリティメカニズムの迂回、(vii) リバースエンジニアリング、(viii) Varjo 製品またはVarjo付属品のウイルスまたはその他のソフトウェアに起因する不具合または損傷、(ix) Varjo 製品またはVarjo付属品が使用される場所で適用される法規制や条例に違反した形でのVarjo 製品またはVarjo付属品の使用、(ix) 未承認の修理による不具合または損傷、(x)雷、洪水、竜巻、地震、ハリケーンを含む天災、(xi)外見の破損(例：傷)。

加えて、本限定保証は通常の摩耗や亀裂、消耗部品の欠乏によるVarjo製品またはVarjo付属品の破損、またはそれらの喪失について、Varjoは責任を負いません。

本限定保証には、Varjo製品または Varjo付属品にはエラーが発生しないという特定の保証は含まれません。また、アップタイムや継続的な可用性、ソフトウェアやオンラインアカウントのデータセキュリティ機能に関する特定の保証は含まれず、さらにソフトウェアやファームウェア、オンラインライトが中断されることなく、またエラーなく動作するという保証は含まれていません。本限定保証は、Varjo製品またはVarjo付属品のラベルが取り除かれている場合や破損している場合、または変更が加えられている場合もしくは改造されている場合（コンポーネントまたは外部カバーが許容なく取り外されている場合を含む）、無効になりま

す。本限定保証はデータの紛失をカバーしません。お客様はデータを維持したい場合、電子または物理的な形で定期的に、ご自身の責任でバックアップをとる責任を有します。データの復元、削除、およびインストールに関連する損害または費用は、本限定保証ではカバーされません。

5. 責任の限度

適用法で許容される最大限の範囲において、Varjoおよびそのサプライヤーは、間接的、偶発的、結果的、懲罰的、または特別な損害(利益の喪失や商業的な損失、事業の中断、事業情報の喪失、データ喪失、プライバシーの喪失、機密性の喪失、交換商品や代替装置の交換コスト、Varjo製品またはVarjo付属品の交換・修理中の使用機会喪失などを含む)について何ら責任を負いません。適用法で許容される最大限の範囲において、本限定保証に基づくVarjoおよびそのサプライヤーの責任は全て、Varjo製品またはVarjo付属品に対してお客様が実際に支払った金額に限定されます。これらの除外は、救済がその基本的な目的を果たせない場合や、本限定保証に起因する、または本限定保証に関連する請求に対して、契約、不法行為(過失を含む)、厳格な製品責任またはその他のアクションまたは法的もしくは公平理論などアクションの方法に関係なく、これらの損害の可能性についてVarjoがアドバイスをされていた場合でも適用されます。一部の州および国では、偶発的または結果的な損害の除外または制限が認められていないため、本限定保証の制限または除外が適用されないことがあります。

Varjoの従業員、代表者、その関連会社、または第三者は、限定事業保証またはこれらの規約の一部を変更、拡大、または追加する権限を持ちません。

6. 一般規定

- 6.1 本限定保証には、法律規定の選択を除き、フィンランド法が適用されます。国際物品売買契約に関する国際連合条約は適用されません。本限定保証に起因する争議、論議または申立は、フィンランド商業会議所の調停規則に従い最終的に調停により解決されます。調停地はヘルシンキとします。調停に使用される言語は英語です。
- 6.2 本限定保証の条項がいずれかの裁判区域の適用法で違法、無効、執行不可能とされた場合、それは本限定保証のその他の条項の適法性、有効性、執行可能性には影響を与えません。